中国国際交流員からの文化発信情報誌

Vol. 33

2024.Dec

# わくわく中国文化

## ―中国の世界遺産⑨―

Illustration by KOH_HSL(instagram)

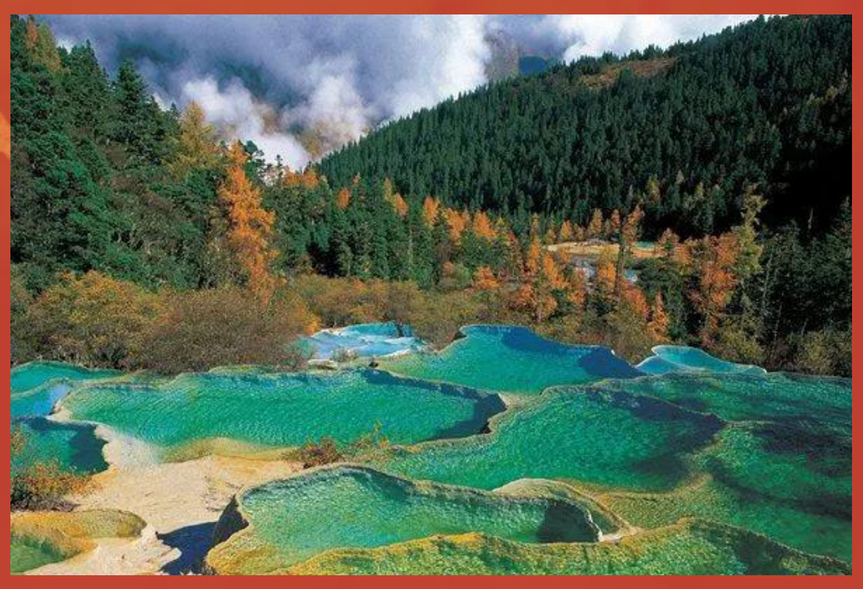
# 中国の世界遺産⑨

四川省の略称は「川」と「蜀」です。四川省は中国の南西部に位置する省です。面積は48.6万㎢で、中国で面積が５番目に大きい省です。北西は青海省、北は甘粛省と陝西省、東は重慶市、南は貴州省及び雲南省、西はチベット自治区に隣接します。四川省の地形は西が高く東が低く、山地を特徴とします。東部に四川盆地が広がり、内陸部にもかかわらず温暖で肥沃な米作地であることから「天府之国」と称されます。3つの気候帯を持っており、中亜熱帯湿潤気候と亜熱帯半湿潤気候と高原気候に属します。常住人口は8368万人です（2023年末）。省都は成都市です。

四川省には世界遺産が5つあります。世界自然遺産を3か所と世界文化遺産を1か所と世界複合遺産1か所を有します。

## 黄龍

黄龍は九寨溝とともに、1992年に世界自然遺産に登録されました。黄龍という地名の由来は全長４ｋｍの石灰棚で出来た峡谷が岷山山脈を登る黄色い龍のようであるからだと言われています。乳白色の石灰岩層からなる693もの浅い池が棚田状に連なり、エメラルドグリーンに透き通った清流が流れ落ちていく様子は絶景です。



四SICHUAN

・写真/Baidu

# 中国の世界遺産⑨

## 九寨溝

炭酸カルシウムが湖の底に沈殿し、独特の青い色を放つ九寨溝は通年で観光可能です。

長海（ちょうかい）は標高3100m地点に広がり、九寨溝で最大の規模を誇る湖です。

諾日朗瀑布（だくじつろうばくふ）は九寨溝で最大の滝です。

五花海（ごかかい）は九寨溝で最も透明度の高いところです。石灰の浄化作用で湖底に沈んだ倒木までくっきり見えるほか、唯一高山冷水魚が生息しています。

樹正群海（じゅせいぐんかい）は沢山の小さい湖が棚田状に並び、石灰岩化した湖底に若木が根付いて柏や松、杉などの密生林が形成されています。

五花海

諾日朗瀑布

樹正群海

SICHUAN

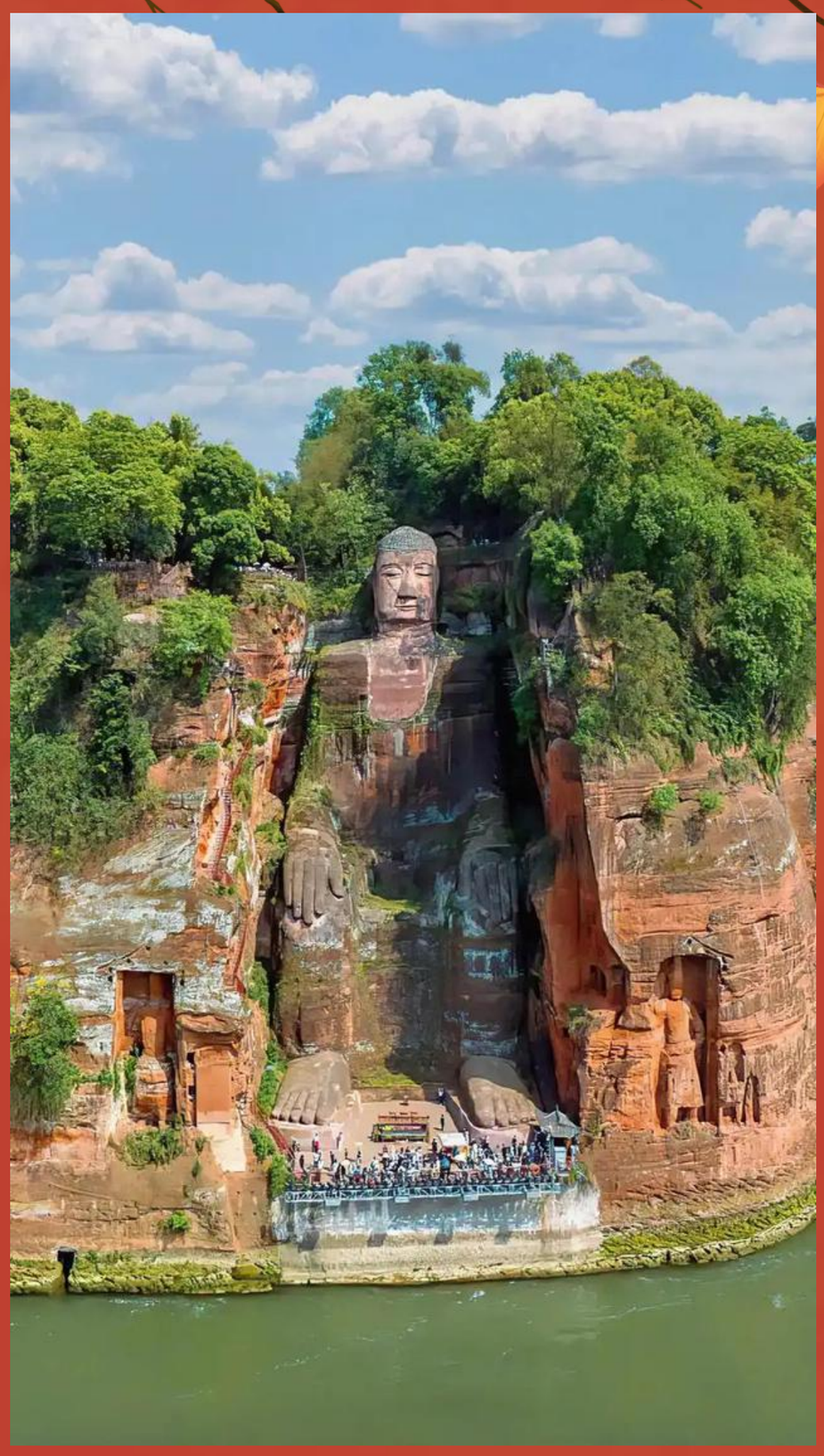
・写真/Baidu

# 中国の世界遺産⑨

## 峨眉山－楽山大仏

峨眉山（がびさん）は中国三大霊山（五台山、天台山、峨眉山）や中国四大仏教聖地（五台山、九華山、普陀山、峨眉山）の一つです。標高3099mの万仏頂を最高峰とする峨眉山は、「峨眉天下秀」と称えられてきた名山です。峨眉山のもっとも美しい姿を拝めるスポットが「金頂（3,079m）」です。

楽山大仏（らくざんだいぶつ）は高さ71m、頭だけでも約15mがあり、岩を彫って作られた世界最大の磨崖仏です。713年から803年にかけて、90年間にも渡る工事の末、やっと完成しました。1996年に峨眉山とともに世界複合遺産として登録されました。



楽山大仏

峨眉山・金頂

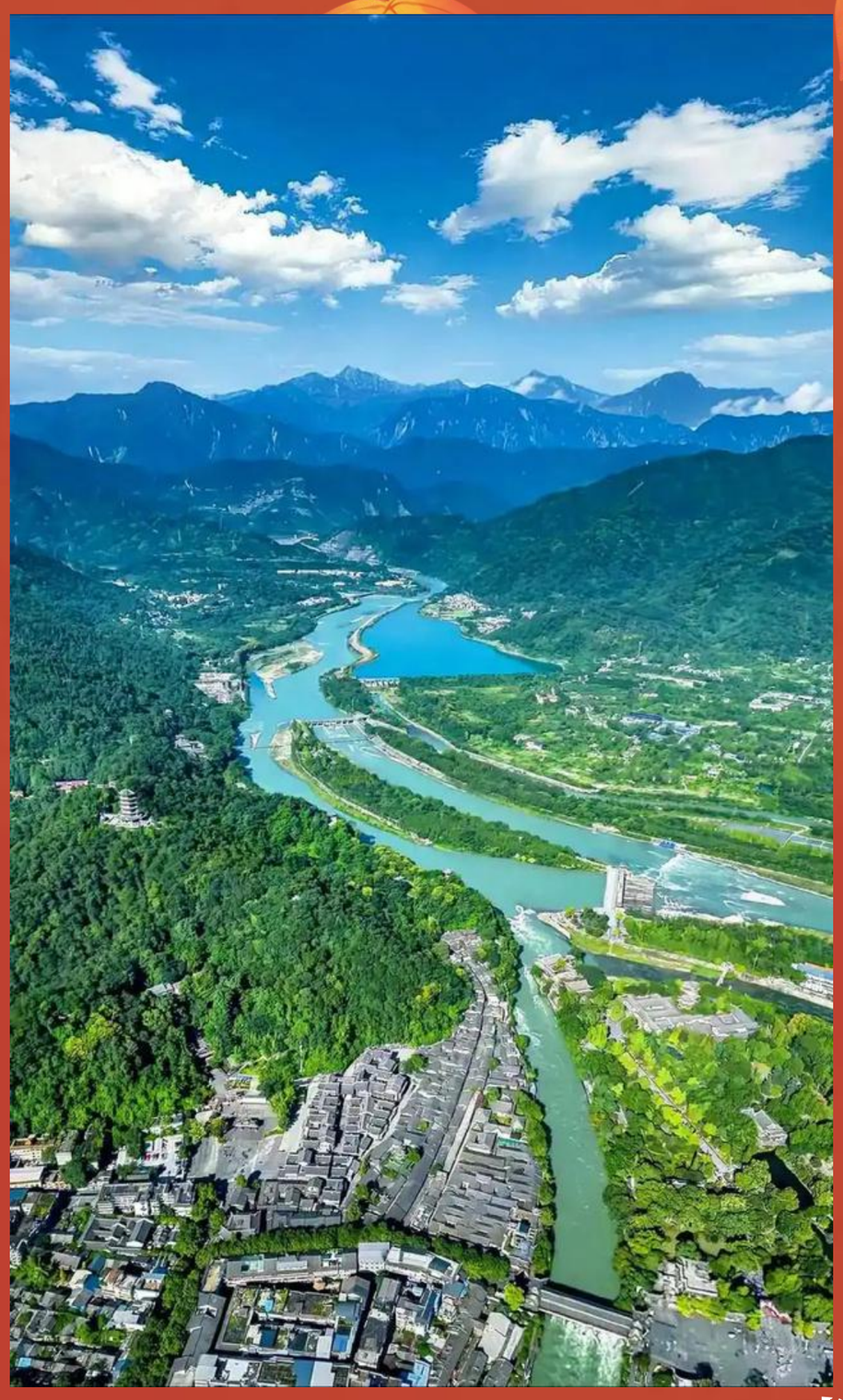
・写真/Baidu

# 中国の世界遺産⑨

## 青城山－都江堰

青城山（せいじょうさん）は中国「道教」発祥の聖地とされています。「天下に名山は多けれど、幽玄で静かなること、青城山に勝るものなし」という意味を持つ青城天下幽という名句があります。

都江堰（とこうえん）は2200年前に建設された水利施設です。秦の時代の地方長官である李冰（りひょう）親子二人は約８年の歳月を費やして岷江の洪水を防ぐシステムを作りあげました。これにより、四川省は農作物が豊かに実る「天府の国」になりました。2000年に青城山とともに世界文化遺産に登録されました。



都江堰

青城山

四川 SICHUAN

・写真/Baidu

# 中国の世界遺産⑨

## 四川省のジャイアントパンダ保護区

四川省のジャイアントパンダ保護区は世界で初めてパンダが発見された場所・宝興県と四川省臥龍自然保護区と青城山－都江堰風景名勝区と十数地域からなっています。面積は9245㎢です。当保護区には世界中の野生ジャイアントパンダの30%以上が生息しています。四川省のジャイアントパンダの生息地は世界最大で、最も完全な状態で保持されており、温帯エリアで最も豊かな植物の生態系でもあります。

四川省のジャイアントパンダ保護区は4つの市州（成都・雅安・阿壩（アバ）・甘孜）に及び、7つの自然保護区（臥龍・蜂桶寨・四姑娘山・喇叭河・黒水河・金湯－孔玉・草坡）を有し、9つの風景名勝区（青城山－都江堰・四姑娘山・邛崍市（きょうらいし）天台山・西嶺雪山・鶏冠山－九龍溝・夾金山・米亜羅・霊鷲山-大雪峰・二郎山）を有します。

2006年7月12日に世界自然遺産に登録されました。

四川 SICHUAN

・写真/Baidu